

個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	警察学校		所在地	岡山市北区玉柏2753			
敷地面積	43, 124. 62 m ²		棟数	24棟（計画記載対象 7棟）			
延床面積	8, 095. 08 m ²			※対象は200㎡以上の建物（車庫、倉庫等は500㎡以上） ※公舎・寮は全て対象			
設置目的	警察法第54条に基づき設置された警察職員に対する教育訓練を行う施設						
【想定される自然災害】							
予想震度		6弱	津波		—	浸水	2.0m以上5.0m未満
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2018 年度)	電気	ガス	水道	燃料（ 重油 ）	燃料（ 灯油 ）		
	569,803 kwh	1,813 m ³	17,360 m ³	43,000 ℓ	1,200 ℓ		
管理上の 特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし						

1 施設内建物の概況

名 称	体育館棟	食堂、厨房、浴場棟	道場棟
築年(西暦)	1980 年	1974 年	1974 年
構 造	鉄骨 造 1 階	鉄筋コンクリート 造 1 階	鉄筋コンクリート 造 2 階
建築面積	937.05 m ²	728.17 m ²	524.16 m ²
延床面積	1133.44 m ²	728.17 m ²	606.28 m ²
主要な用途 (室名等)	体育場 1室 730m ² 倉庫 1室 30m ²	食堂 1室 241m ² 厨房 1室 81m ² 浴場 1室 81m ²	道場 2室 428m ²
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備	空調設備 給排水設備	給排水設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果I_s値≧0.6(震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適

※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適

※4 傾斜が有る場合は不適

※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	生徒寮棟	生徒寮(2)棟	女子寮棟
築年(西暦)	1974 年	2002 年	1990 年
構 造	鉄筋コンクリート 造 3 階	軽量鉄骨 造 1 階	木 造 2 階
建築面積	725.38 m ²	362.89 m ²	365.93 m ²
延床面積	2209.49 m ²	362.89 m ²	658.56 m ²
主要な用途 (室名等)	居室(県有) 6室 194m ² 居室(国有)20室 648m ²	居室 5室 170m ²	居室(県有) 4室 108m ² 居室(共済有) 3室 81m ²
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備	空調設備	空調設備 給排水設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2 — 中性化 ※3 —		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4 適 地盤沈下 ※5 適		
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	射撃場棟		
築年(西暦)	1975 年		
構 造	鉄筋コンクリート 造 2 階		
建築面積	1652.40 m ²		
延床面積	1846.27 m ²		
主要な用途 (室名等)	基本射場 1室 1033m ² (県有516m ² ・国有516m ²) 応用射場 1室 396m ² (全て県有)		
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 標的装置		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2 中性化 ※3	—	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4 地盤沈下 ※5	—	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
体育館棟	・設備等の定期更新を実施する。
食堂、厨房、浴場棟	・設備等の定期更新を実施する。
道場棟	・設備等の定期更新を実施する。
生徒寮棟	・設備等の定期更新を実施する。
生徒寮(2)棟	・予防保全を図る。
女子寮棟	・予防保全を図る。
射撃場棟	・設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概 要)

劣化が進んでいる設備等について順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
体育館棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								照明LED化		
食堂、厨房、浴場棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				空調					屋根	
道場棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)								照明LED化		
生徒寮棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)					照明LED化					
						空調					
生徒寮(2)棟	予防保全			予防保全を図る。							
女子寮棟	予防保全			予防保全を図る。							
射撃場棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				標的装置				照明LED化		

4. 概算費用

総額 1億円(設備更新等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.3	食堂、厨房、浴場棟、道場棟、射撃場棟の照明LED化を追加
R7.3	体育館棟の照明LED化スケジュール変更 食堂、厨房、浴場棟の屋上防水改修のスケジュール追加
R8.3	体育館棟の屋上防水改修のスケジュール変更